

## 新体操男子規則 2022 年版 訂正と追加

## 1 訂正

ページ	条項	誤	正
P49	徒手系難度 図解4柔軟1	長座になり体前屈(顔が足につく)	長座になり体前屈(頭が足につく)
	徒手系難度 図解4柔軟4	胸指示で後ろ反りをし、床に足をつける	左右開脚座、または前後開脚座(脚は一直線・180度)前屈
P66	徒手系難度 図解2柔軟1	長座になり体前屈(顔が足につく)	長座になり体前屈(頭が足につく)

## 2 追加

ページ	条項	追加内容
P18	一般的な採点規則第 23 条禁止技	転回系において、1回を超える回転をともなった転を禁止技とする。行った場合は、その演技の得点を構成実施ともに 0 点とする。
P77	第3章変更規則 1 ジュニアルール	追加の難度 個人競技の構成中に3つの D 難度が入っている場合、追加の難度として 0.10 の加点をする。4D・5D の加点は採用しない。

## 3 削除

ページ	条項	削除内容			
P27	第 47 条実施欠点表	<table border="1"> <tr> <td>個人および全体の欠点</td> <td><del>移動や隊形に美しさを欠いた場合</del></td> <td><del>上記欠点基準に準じる</del></td> </tr> </table>	個人および全体の欠点	<del>移動や隊形に美しさを欠いた場合</del>	<del>上記欠点基準に準じる</del>
個人および全体の欠点	<del>移動や隊形に美しさを欠いた場合</del>	<del>上記欠点基準に準じる</del>			